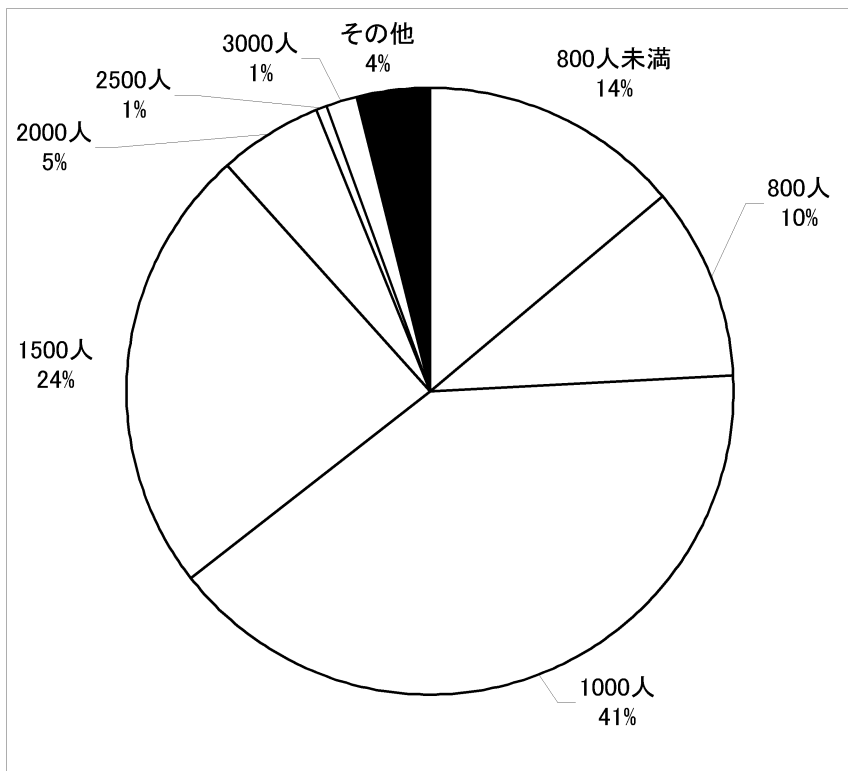


2009/9/3現在666枚回収（回収率39%）

複数回答もカウントしています。

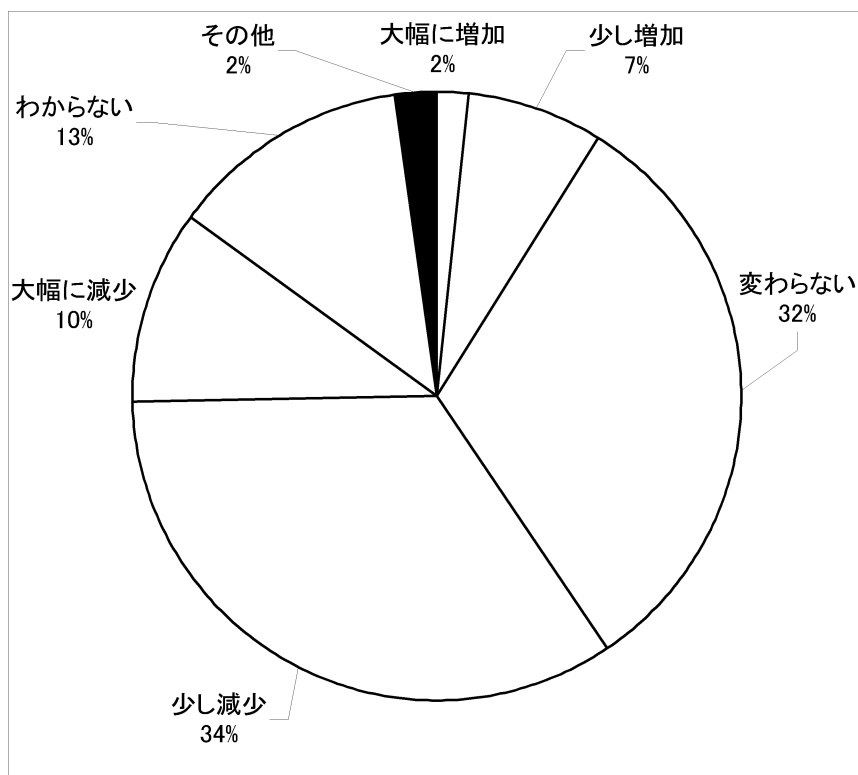
アンケートの配布先はFAX番号を登録している中部弁護士連合会会員（1716名）です。

問1 司法試験合格者は、年間何人程度が適当とお考えですか。



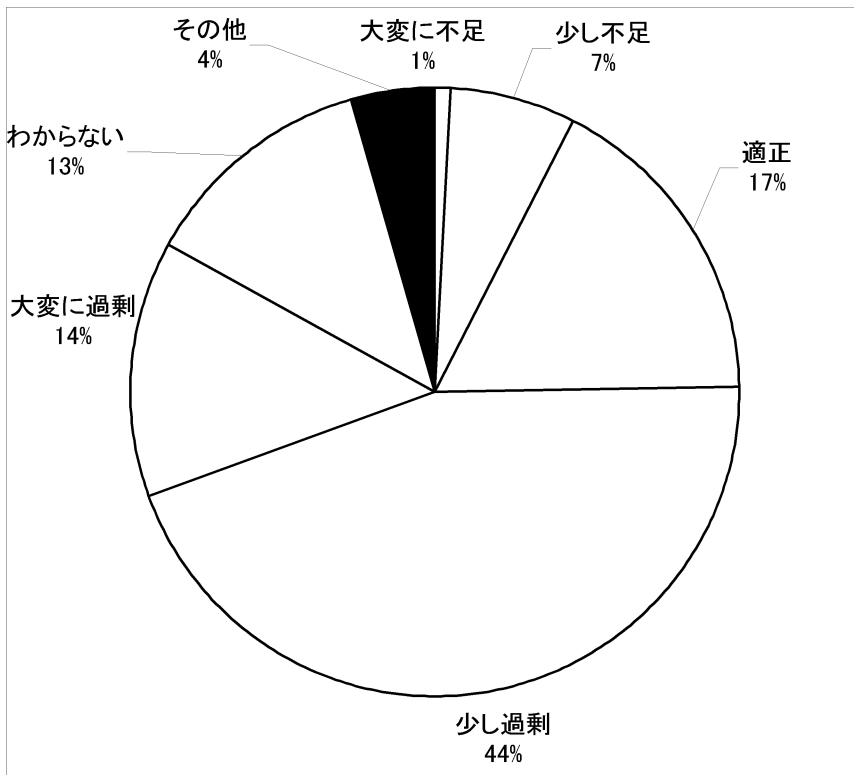
800人未満	94
800人	71
1000人	274
1500人	162
2000人	37
2500人	5
3000人	10
その他	27

問2 あなたの最近の相談や受任の件数の分量は、どのような増減傾向ですか。



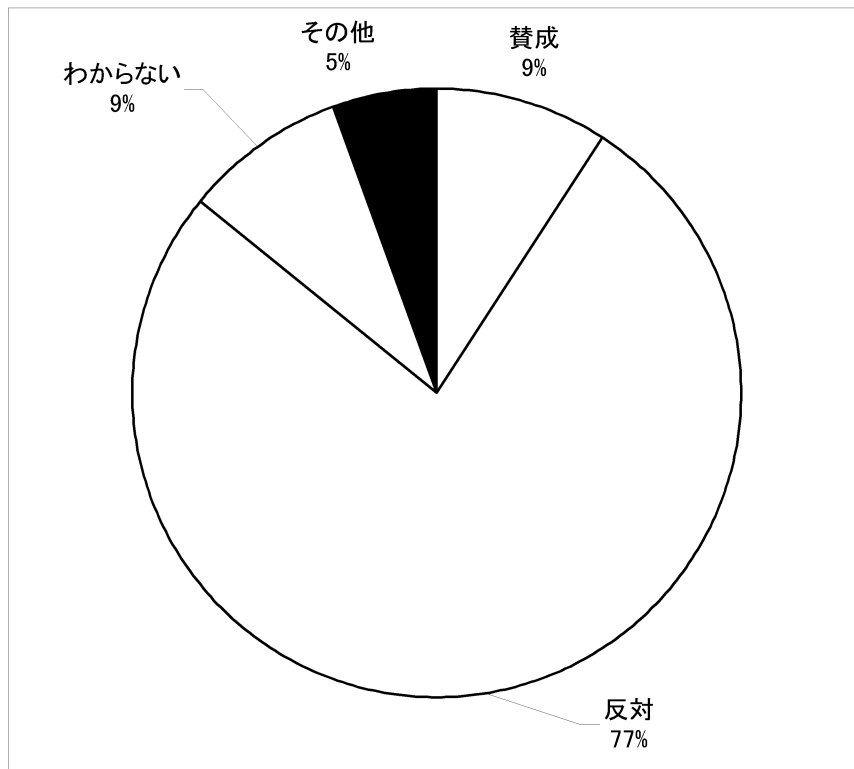
大幅に増加	12
少し増加	47
変わらない	212
少し減少	226
大幅に減少	69
わからない	86
その他	14

問3 あなたが所属する弁護士会において、弁護士の過不足は、どのような現状ですか。



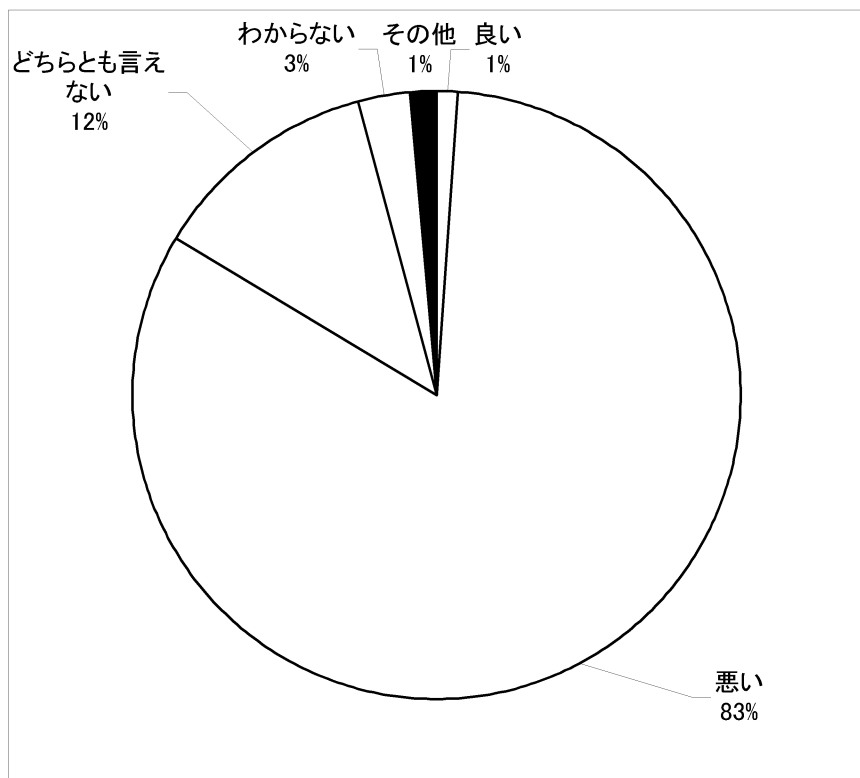
大変に不足	5
少し不足	46
適正	115
少し過剰	302
大変に過剰	91
わからない	85
その他	29

問4 日弁連は本年3月、司法試験合格者を数年間、年間2100～2200人とし、平成32年頃に法曹を5万人規模にするという提言をしました。この提言をどのようにお考えですか。



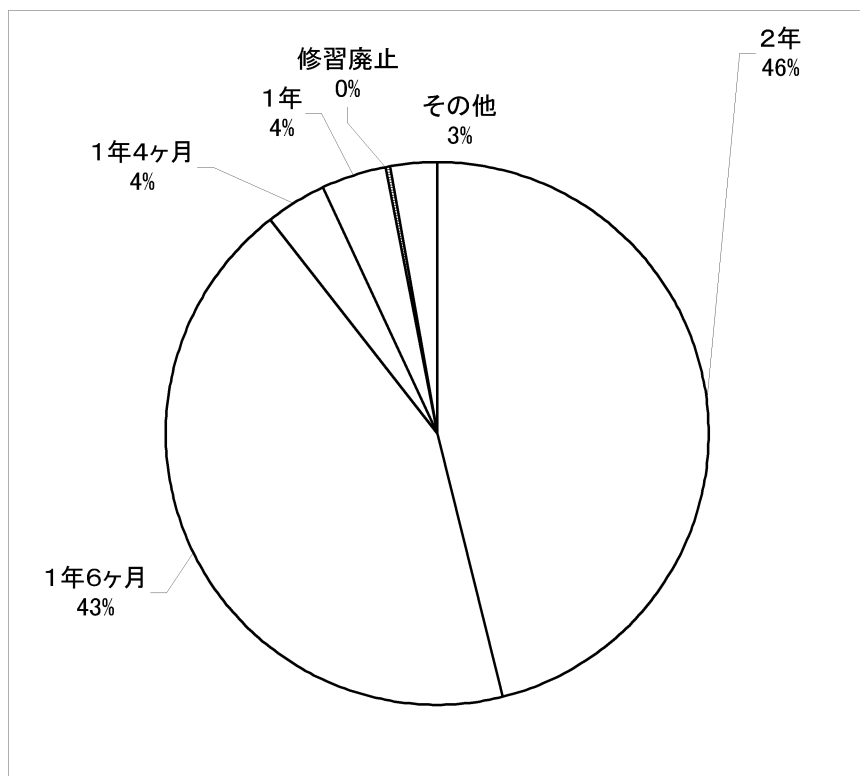
賛成	60
反対	510
わからない	58
その他	36

問5 弁護士需要を上回って弁護士が供給されることは、国民にとって良いことだと思いますか、悪いことだと思いますか。



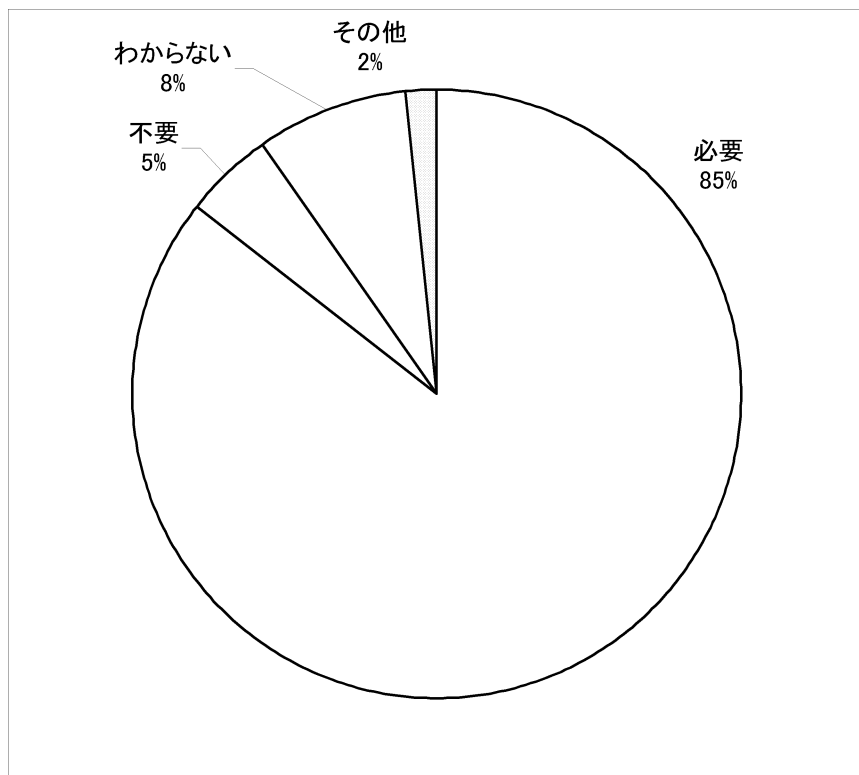
良い	8
悪い	544
どちらとも言えない	80
わからない	19
その他	9

問6 司法修習は、どれだけの期間が適当とお考えですか。



2年	315
1年6ヶ月	296
1年4ヶ月	25
1年	26
修習廃止	2
その他	19

問7 司法修習の給費制を復活させる必要性について、どのようにお考えですか。



必要	567
不要	31
わからない	53
その他	11